

G.R.E.S. ベイジャ・フロール 2012 年

“サンルイスーマラニャオンの不思議な詩”

シノプス

果てしなく続く砂浜。それはパームヤシの地にある。それは我が国にある。大洋の先、広く大きく開いたスペースの先には、大きな水平線がある。地球と光との接線。ウパオン・アスー(マラニャオンのサンルイス島)よ、神聖な地、魔法の大地よ。汝の深い森には裸族が住む。高い丘と長大な地平線、ウタツグミが歌う地の戦士たち。爆発的な鞭をもって汝を支配すべくやって来た者たちに屈して奴隷となることを認めなかった、勇敢な戦士たち。

望むものも知らぬ間に、3 つの王室が富を狙う。新世界についての報告が野望に火をつける。求めるは純金の都市、幻想的な楽しみ、大げさな幻想はやがて、残忍な妄想へと変質する。

汝にはフランスが基礎を置き、オランダが汝を奪い、最後にはポルトガルが汝の植民地化を達成した。その結果、海に浮かんだ光景は、恐ろしく、悲しいものだった。海風はロウソクを揺らし、影を際立たせた。死の歌を伴って大きな船が霧の中に浮かぶ。慟哭、苦痛、そして恐怖が、悪意の塊となる。自由を奪われた憐れな大勢。奴隷船、海の生傷が、マラニャオンのサンルイスの空気を汚す。

獅子の威厳をもち、遠い草原を支配した王や女王にも容赦なく降りかかる死。かつて美しく、自由で、勇敢であった者が、今は憐れな奴隷。光もなく、家もなく、スペースもない。

こうして地球は発展する。成長し、進化し、革新する。鉄、火、奴隷制。しかしながら、神聖なる計画では、水晶の王国では、永遠の光の極みでは、新しい地球が勃興し、祈りの力で発展する。

そして今、ウパオン・アスーが、ヴォドウンの神々の力で、そしてダホメーの太鼓の音によって、謎の再興を果たす。古の儀式とカンドンブレの力によって。この聖なる密事から、祭りの喜びと魅力が生じる。汝をたびたび華やかに飾る祭り。黒き母カタリーナにより、死から復活した牛(ボイ)のように、ポルトガルのタイルで飾られた邸宅で行われる神聖な祝典。汝の民俗習慣は強く輝き、汝をさらに豊かにする。

ルードヴィセンセ(サンルイス人)の土地、愛と(ヒペイラオンの泉、恐ろしい魔法の蛇などの)神話と(「海の日」海岸やイナー王女やグワシェンドウーバの奇跡などの)伝説の島。容赦のない女主人が怨霊に怯えるという話がある。真夜中に不吉な幽霊が現れる。鎖を引きずる音。そして鞭打

つ音。夜のように黒い奴隷たちが手押し車を押し続ける姿。

女主人アナ・ジャンセンは怯える。かつての奴隷たち-怒り、希望を失った、犯罪者の行列、見捨てられた神の子-によって引かれる馬車の中に閉じ込められて。。。この光景の終わりは、農園の雄鶏が夜明けを告げるときまで待たなければならない。

サンルイス、マラニャオンの州都。アルシオーネ、ジョアンジーニョ・トリンタ、ゼッカ・バレイロ、ヒタ・ヒベイロ、ヘギ・ブラジレイロ、ゴンサウヴェス・ヂアス、フェヘイラ・グラール、ジョズエ・モンテローらの故郷。

衣装を身に着けて私たちのお祭りに加わってくれ。フォファオン、ヴィラ・ラタ、クルス・チアーボ、コルソ・ド・メレトリッシオ、そして混血の女の子がモーゼのサロンの仮面の男達と遊ぶ。

盛りだくさんのお祭りの中で、ポーキサイトのエルドラドが輝く。汝に基礎を築いた王国はポーキサイトの発見者ではあるが、汝にこの富があることを見逃した。ポーキサイトは今日、人々が守るべき灯火である。未来の比肩するもののない空の光が汝を待つ。最後に、広大さの中に汝を称える。サンルイスよ、栄えあるマラニャオンの、不思議な王冠の聖なる真珠よ。

ライーラ(カーニバル委員長)

ライーラ、フラン・セルジオ、ウビラタン・シウバ、ビクトル・サントス、アンドレ・セザリ(カーニバル委員会)

ビアンカ・ベーレンズ(調査、執筆)

(サンバ・エンヘッド)

作: J.ヴェローゾ、アヂウソン・シナ、カルリーニョス・ド・デトラン、シウビオ・ホマーイ、ウーゴ・レアウ、ジウベルト・オリベイラ、サミール・トリンダーチ、セルジーニョ・アギアール、ジュニオール・ベイジャフロール、ヒカルド・ルセーナ、チアーゴ・アウベス、ホムーロ・プレジデンチ

その地に生えるヤシの木にはことごとく魔法が宿る
原住民は
侵略の痛みに勇ましく抵抗する
海から3つの王国がやってくる
兄よ、あなたの視線は曇る
波間に揺れながら
悪行に信仰はなく海を血に染める
痛みの使者が
私の場所から自由を奪った
鎖を断ち切り、平和を求めた
私の祖先の力

ナゴーの家に、シャンゴーの光が輝く、アシェー
ミナ・ジェジェーは信仰の儀式
ダホマーから、アベオクターからやってきた
ヴオドゥン神とオリシャー神の全魔法

やあ女王、ブンバ・メウ・ボイがやってくる
私はカズンバーを見たい
蛇は起こさずに
今日、私の涙は海さえも溢れさせる
郷愁の思いは枯れない泉
ああアナが見る押し車の幽霊
大邸宅は
時間が今にとどめる歴史の姿
ラジオからはご機嫌なレゲエ
歌のトーンは茶色
魔法の地には、天才ジョアンのアートがある

我がマラニャオンのサンルイス
愛の不思議な詩
ウタツグミが歌う地で
今日はハチドリが歌う